

整備スケジュール（予定）と役割分担

整備項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
古川排水機場 (排水機場Ⅰ)	調査・設計等			排水機場工事		
猿田川樋門	調査・設計等				樋門工事	
古川雨水排水 ポンプ場 (排水機場Ⅱ)	調査・設計等			排水機場工事		
潟中町ポンプ					調査・設計	工事

凡例 ■:秋田市建設部 ■:秋田市上下水道局 ■:秋田県

整備概要

ふるかわ はいすいきじょう
古川排水機場(排水機場Ⅰ) : 秋田市建設部 が整備します

古川に流れ込む流域の水を雄物川に排水するための排水機場(ポンプ場)を整備します。

ふるかわ うすい はいすい **かたなかちょう**
古川雨水排水ポンプ場(排水機場Ⅱ)・潟中町ポンプ : 秋田市上下水道局 が整備します

古川下流部(通称:新川)に流れ込む流域の水を雄物川に排水するための排水機場(ポンプ場)を整備します。また、地形的低地である潟中町の床上浸水を解消するための局所ポンプを設置します。

さるたがわひもん
猿田川樋門 : 秋田県 が整備します

猿田川から古川への逆流(バックウォーター)を防ぐため、猿田川に樋門を設置します。

古川流域の総合的な治水対策協議会

URL : <https://www.city.akita.lg.jp/shisei/machizukuri/1011486/1011222/1016764.html>

【お問い合わせ】

秋田市役所 道路建設課 TEL 018-888-5749



QRコード

【大雨への備え】

近年、気候変動の影響により、全国で水災害が激甚化・頻発化しており、いっどこで平成29年7月豪雨を上回る災害が起きてもおかしくありません。

そのため、避難場所や経路の確認、気象情報や河川カメラからの情報収集など、日頃からご家庭でできる範囲で大雨に備えましょう。



古川流域の総合的な治水対策事業

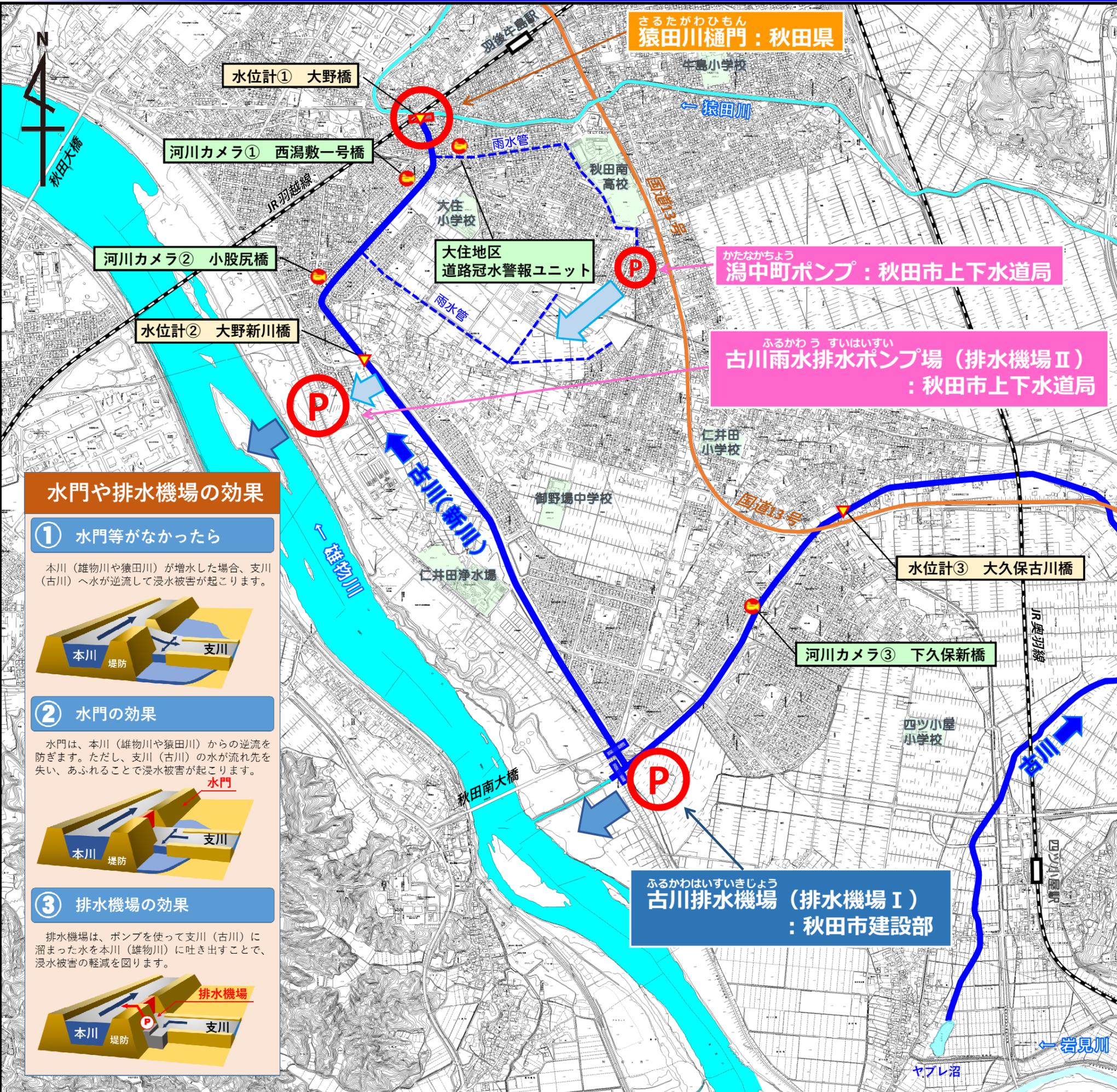
～浸水被害の軽減を目指して～

秋田南大橋 上空 H29.7.24撮影



秋田市

古川流域における治水対策概要図



凡例：▽ 水位計(秋田市)
 凡例：📷 河川カメラ等(秋田市)

古川の水位や河川カメラの映像などの河川情報をwebで配信

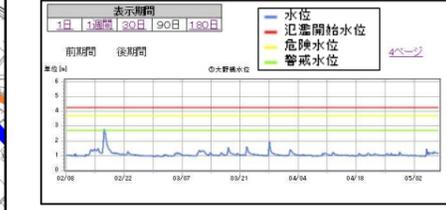
秋田市では、古川沿川に水位計やカメラを設置し、これらの河川情報を市ホームページで配信しています。古川がスマートフォンやパソコンなどでリアルタイムに確認することができます。災害時における皆様の早めの避難行動などへの対応には是非ご活用ください。



●水位計について
 古川沿川に水位計を3基設置し、水位をwebで公開しています。グラフに表示される水位は、次のとおりです。(設置箇所は左ページを参照)

氾濫開始水位：『水位計が設置された場所の近くで、古川が溢れ始めています』
 危険水位：『このまま水位が上がり続けると、古川が溢れる可能性があります』
 警戒水位：『普段より水位が上がっています。(降雨の状況にも注意を配りましょう)』

●河川カメラ等について
 古川沿川に河川カメラ3基、道路冠水警報ユニット1基を設置し、リアルタイムの映像をwebで配信しています。(設置箇所は右ページを参照)
 河川カメラでは、警戒水位等を直接護岸に着色して映し出しています。また、映像は、秋田ケーブルテレビ(CNA)の「し〜なアプリ」やCNA 12chでもご覧いただけます。



水位計のグラフ 河川カメラの映像 (小股尻橋)

内水はん濫時の浸水想定区域図をwebで公開

秋田市ホームページ(水害ハザードマップ)で、内水による浸水想定区域図(参考資料)が確認できます。浸水発生の危険度(避難が必要かどうか)や避難場所、避難経路などについて自ら検討することができます。



こちらのQRコードから確認できます → 浸水想定区域

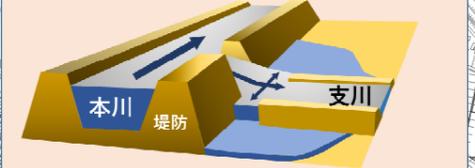
ふるかわはすいぎじょう 古川排水機場の完成予想図



水門や排水機場の効果

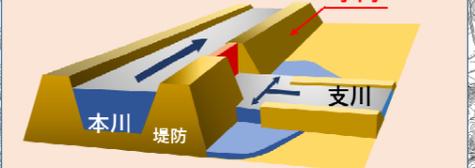
① 水門等がなかったら

本川(雄物川や猿田川)が増水した場合、支川(古川)へ水が逆流して浸水被害が起こります。



② 水門の効果

水門は、本川(雄物川や猿田川)からの逆流を防ぎます。ただし、支川(古川)の水が流れ先を失い、あふれることで浸水被害が起こります。



③ 排水機場の効果

排水機場は、ポンプを使って支川(古川)に溜まった水を本川(雄物川)に吐き出すことで、浸水被害の軽減を図ります。

